







入院診療計画書 人工膝関節置換術クリニカルパス(21日コース)

病棟(病室) 階 東・西 (号)
 主治医
 主治医以外の担当者

病名	症状	検査・手術内容および日程
変形性膝関節症、関節リウマチ	疼痛及び運動障害	下記の通りに治療を進めていきます

経過 月日	入院～手術前	手術前日	《手術当日》	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後6日目	術後7日目	術後14日目	術後21日目退院
処置			術後酸素をする場合もあります 背中に痛み止めの管が入ります 足にフットポンプをつけます	ガーゼ交換をします 術部の管と、背中の管を抜きます	マッサージポンプをはずし、血栓防止用のストッキングを履きます					抜糸をします	
薬	内服薬を看護師に見せて下さい 薬剤師から説明があります 	朝に内服薬がある場合はお渡します 点滴は翌日の夕方頃まで行います	手術後3日目まで化膿止めの点滴を1日2回します 静脈血栓予防の薬を使用します(注射または内服) 通常の内服薬をいつも通り飲み始めます								
検査	血液・X線検査を行うことがあります			血液検査			血液検査			血液検査 下肢エコー レントゲン撮影	血液検査 下肢エコー レントゲン撮影(透視)
安静度	特に制限はありません 支柱付きサポーターを注文します。業者の方が採寸しにお部屋に伺います(費用は約3万円)	ベッド上で安静となります 横向きが出来ます 60° ベットアップできます 	90° ベットアップ できます	車椅子での移動になります 初めは看護師がお手伝いします						病棟でも少しずつ歩く練習をしていくようになります	
リハビリ			術後リハビリが始まります(術後訓練表参照)			CPM(膝曲げの機械)訓練を開始します		リハビリ室での訓練を開始します	歩行器を使って歩く訓練をします 徐々に杖を1本にして歩きます 全体重をかけて歩けます		歩行が安定したら、退院となります
食事	通常の内服の食事となります 治療食の場合もあります	夕食まで食べられます	手術を終えた数時間後から、水分をとれます	朝食から食べられます(全粥食)	通常の食事をご希望の方は申し出てください 						
特別な栄養管理の必要性	有・無 (どちらかに○)										
清潔	シャワーに入れます			シャワー浴開始まで体をお拭きいたします 車椅子に乗ってから洗髪・足浴をいたします					10日目頃よりシャワー浴が出来ます		
排泄		浣腸をします	尿管が入っています 排便時はベッド上です		車椅子でトイレに行けたら早めに管を抜きます						
目標	手術について理解し、安心して手術に臨める 膝部痛が増強しない		手術後の合併症を理解しその症状を伝えられる 痛みについて伝えられる		安全に車椅子で移動できる			危険なく歩行訓練を行う		退院に向けた準備をする 歩行訓練が安定して退院ができる	
説明	入院時の説明があります 病棟を案内致します 医師から手術の説明があります 手術日が決まりましたら具体的に説明を致します	麻酔科医師、手術室の担当看護師から説明があります	 手術後に医師から説明があります	リハビリの説明をします						退院手続きを行います 診断書が必要な方は退院が決定したら早めに提出してください 退院後の生活について説明します	

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです

上記の内容とその説明について、十分ご理解して頂けましたら、ご署名をお願い致します

患者氏名

2016年7月改定

東北労災病院

TEL 022-275-1111(代表)